

出場選手募集要項

- 大会名：東日本大震災復興支援チャリティー／骨髄バンクチャリティー
第52回オープントーナメント全日本空手道選手権大会
- 開催日：2020年11月21日（土）・22日（日）
- 会場：ベルサール六本木（〒106-0032東京都港区六本木7-18-18住友不動産六本木通ビル1F・B1）
- 主催：全日本空手道選手権大会実行委員会・NPO法人全世界空手道連盟新極真会
- 後援：公益財団法人日本骨髄バンク・厚生労働省・国土交通省・スポーツ庁・東京都・TOKYO FM
日本格闘競技連盟・ジェイ・スポーツ他（予定含）
- 部門：男子無差別級・女子無差別級
- 出場資格：高校生以上で空手修行している健康で感染症などの疾患がない男女（女子は大会時に妊娠していないこと）で、且つ下記の1～3に該当する者。
 1. 以下の大会の日本代表選抜選手
 - ① 第12回全世界空手道選手権大会（新極真会主催）
 2. 以下の大会に入賞した選手
 - ② カラテドリームフェスティバル2019全国大会（新極真会主催）
 - ③ その他の全国大会及び国際大会（主催不問）
 - ④ 2018年8月～2020年7月に開催された各地区及び県大会（主催不問）
 3. 上記に該当しない選手のうち、以下の各項のいずれかに該当する選手
 - ⑤ 過去の全日本空手道選手権大会（全日本ウエイト制大会含）入賞者
 - ⑥ 過去の全世界空手道選手権大会及びカラテワールドカップ等の国際大会入賞者
 - ⑦ 全日本空手道選手権大会実行委員会の推薦選手
 - ⑧ 各都道府県支部の推薦選手
- 試合形式：全世界空手道連盟試合規約に準じた直接打撃制組手競技。
- 募集定員：男子128名、女子32名予定（定員超過の場合は大会実行委員会が書類選考します）。
- 申込方法：各選手（または保護者）によるOSU-NET（オスネット）を利用したオンライン申込。
※18歳未満の選手は別途「ドーピングコントロール手続に対する未成年競技者親権者同意書」の提出要（注意事項参照）。
- 申込期間：2020年9月1日（火）～9月13日（日）※申込期間終了後の受付不可。
- 出場料：15,000円（所属流派団体問わず）
OSU-NETによるオンライン申込終了後、団体・道場代表者（新極真会は支部長道場長）宛に選手分を合算した出場料請求書をお送りいたします。選手は団体・道場代表者に出場料をお預けください。
請求書が届きましたら内容をご確認の上、団体・道場代表者が指定口座にお振込をお願いいたします。
なお、出場料のご返金はいたしかねますのであらかじめご了承ください。
- ゼッケン：詳細情報と合わせて11月初旬に各選手に郵送予定。
- 注意事項：
 1. 本大会は観客を動員しない「無観客大会」（有料配信あり）として運営し、新極真会が作成した「フルコンタクト空手競技会開催ガイドライン」に準じ、新型コロナウイルス感染症の予防策を最大限に講じて開催されます。ただし、新型コロナウイルスへの感染の可能性を完全にゼロにすることは困難である為、感染リスクがあることをご了承の上、自己責任において出場申込をお願いします。
 2. 出場選手及び同伴セコンドには検温を含む健康チェックシートの提出や抗体検査などが義務付けられます（詳細調整中）。検査結果が陰性でなかった場合および37.5℃以上の発熱があった場合は、出場をお断りさせていただきますのでご了承ください
（その際の出場料は返金いたしかねます／医療費やそれに伴う移動費などは自己負担となります）。また、会場までの移動については各選手個人単位で予防対策の実施をお願いします。
なお、今後の感染拡大状況によっては、スケジュールの変更や大会の延期・中止の可能性がありますことをご理解ください。

3. 出場選手1名につき同伴セコンドは1名とします。ただし、今後の感染状況によってはセコンドの入場を禁止する場合がありますのでご理解ください。
4. 出場選手（同伴セコンド含む）は主催者が設けた全ての規約、規制、指示に従って行動して下さい。万一、粗暴・非礼な立ち振る舞い（主催者判断）を確認した場合は、その場で出場資格を取り消すだけでなく、以後の大会についても出場選手だけでなく所属流派・団体の出場もお断りいたします。
5. 不慮の事故などで大会出場が不可能になった場合は、速やかに大会事務局宛に連絡してください。
6. 出場選手が正当な理由なく試合放棄した場合、以下の場合を除いて15万円の弁償金を支払う事になります。
 - ① 大会医師の診察を受け、その結果試合続行不可能と判断された場合。
 - ② 試合直前又は試合中に本人に関する不慮の事故が発生し、大会実行委員長より退場を許可された場合。
7. 出場選手の肖像権は主催者に帰属します。出場選手の映像や画像（氏名や住所の一部等も含む）は、主催者が発行する広告・出版物、カタログ、ホームページ等に使用することがあります。また、各種メディアが取材する場合があります。映像や画像が放映、掲載される場合があることをご了承ください。
8. 本大会は日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会となり、出場申込をされた時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。また、未成年者（18歳未満）については、ドーピング検査を含むドーピング・コントロール手続に対する親権者からの同意書を大会事務局へ別途提出していただいた選手のみ出場が可能です（本人及び親権者の署名捺印要／後日別送）。万が一、ドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意してください。また、血液検査の対象となった選手は、採血の為、試合終了後2時間の安静が必要となりますので合わせて留意願います。
日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容及びドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認してください。
9. 大会及び付帯行事で発生した全ての負傷や事故は出場選手の責任において処理するものとします。この場合、主催者は主催者賠償保険の範囲内で補償をしますが、その範囲外の責任は一切負わないものとします。
10. 出場申込の際にお預かりした個人情報主催者にて厳重に管理し、大会での連絡業務以外の目的で許可なく使用することは一切ございません。
11. 主催者の判断によって、本大会に関する事前告知のない変更が生じる場合がございますのでご了承ください。

【問合せ】

NPO法人 全世界空手道連盟 新極真会 全日本大会事務局
 〒162-0814 東京都新宿区新小川町9-20-2F
 TEL.03-3268-5671 FAX.03-3268-5688
 e-mail:office@shinkyokushinkai.co.jp <http://www.shinkyokushinkai.co.jp>



スポーツ振興基金助成事業
 独立行政法人日本スポーツ振興センター

(予定)

スポーツくじ



ドーピング検査はスポーツ振興くじ助成対象事業です。